



# 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月26日

上場会社名 ソフトバンク・テクノロジー株式会社  
 コード番号 4726 URL <http://www.softbanktech.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 阿多 親市  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部長 (氏名) 畠中 洋一郎

TEL 03-6892-3063

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	24,203	5.9	720	5.3	693	0.6	412	0.3
29年3月期第2四半期	22,863	16.4	684	5.2	689	6.7	410	19.0

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 437百万円 (6.6%) 29年3月期第2四半期 410百万円 (53.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	20.94	20.32
29年3月期第2四半期	21.23	20.80

(注) 当社は、平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	23,986	12,879	51.7	632.77
29年3月期	26,807	13,015	46.9	638.79

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 12,390百万円 29年3月期 12,566百万円

(注) 当社は、平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		30.00	30.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成29年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。なお、当該分割を考慮しない場合の平成30年3月期の年間配当金予想は30円となり、平成29年3月期と同額の予定です。

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	3.5	2,500	11.6	2,500	9.4	1,600	0.1	81.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	21,882,800 株	29年3月期	21,773,800 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	2,301,242 株	29年3月期	2,101,242 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	19,687,484 株	29年3月期2Q	19,352,306 株

(注)当社は、平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成29年10月27日(金)に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催いたします。決算補足説明資料はTDnetで開示するとともに、当社ホームページ(<http://www.softbanktech.co.jp/corp/ir/>)にも掲載します。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	6
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	7
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	7
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	9
第2四半期連結累計期間 .....	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

	(百万円)			(円)	
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 (当期) 純利益	1株当たり 四半期 (当期) 純利益
平成30年3月期第2四半期	24,203	720	693	412	20.94
平成29年3月期第2四半期	22,863	684	689	410	21.23
増減率	5.9%	5.3%	0.6%	0.3%	△1.4%
(参考) 平成29年3月期	50,225	2,241	2,286	1,598	82.16

当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高24,203百万円（前年同期比+5.9%）、営業利益720百万円（前年同期比+5.3%）、経常利益693百万円（前年同期比+0.6%）、親会社株主に帰属する四半期純利益412百万円（前年同期比+0.3%）となりました。

主な増減要因は、以下のとおりです。

## (a) 売上高

売上高は24,203百万円となり、前年同期と比較して1,340百万円（5.9%）増加しました。これは主に、クラウド開発や運用保守サービス案件が順調に拡大したことによるものです。

## (b) 限界利益（注）

限界利益は6,480百万円となり、前年同期と比較して697百万円（12.1%）増加しました。クラウド開発や運用保守サービス案件が増加したことに加え、機器販売の取扱い商材について見直しを図ったことなどにより、限界利益率も向上しました。

（注）限界利益＝売上高－変動費（売上高とともに変化する商品仕入高や外注費、物流費等）

## (c) 固定費

固定費は5,759百万円となり、前年同期と比較して660百万円（13.0%）増加しました。これは主に、前期からの採用強化による人件費の増加やオフィス関連費用が増加したことによるものです。

## (d) 営業利益

上記の結果、営業利益は720百万円となり、前年同期と比較して36百万円（5.3%）増加しました。

## (e) EBITDA（注）

EBITDAは1,272百万円となり、前年同期と比較して125百万円（10.9%）増加しました。

（注）EBITDA＝営業損益＋減価償却費＋のれん償却費

## (f) 営業外損益

営業外損益は27百万円の損失となり、前年同期と比較して32百万円（前年同期は4百万円の利益）損失が増加しました。これは主に、持分法による投資損失が増加したことによるものです。

## (g) 経常利益

上記(d)～(f)の結果、経常利益は693百万円となり、前年同期と比較して4百万円（0.6%）増加しました。

## (h) 特別損益

特別損益は前年同期と比較して12百万円（前年同期は発生なし）利益が増加しました。

## (i) 税金等調整前四半期純利益

上記(g)～(h)の結果、税金等調整前四半期純利益は705百万円となり、前年同期と比較して16百万円（2.5%）増加しました。

## (j) 法人税等合計

法人税等合計は265百万円となり、前年同期と比較して20百万円(8.2%)増加しました。

## (k) 親会社株主に帰属する四半期純利益

上記(i)～(j)の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は412百万円となり、前年同期と比較して1百万円(0.3%)増加しました。

当社の報告セグメントは、「ICTサービス事業」の単一セグメントとしており、「ICTサービス事業」を構成する主要なサービスの業績については、次のとおりであります。

なお、一部のサービスに関するサービス区分について見直しを行ったため、各サービス区分の前年同期の売上高及び限界利益の金額は現在の計上方法に則して算出しております。

セグメント	サービス区分	主なサービスの内容	主な事業会社の名称	
報告 セグメント	ICT サービス 事業	デジタル マーケティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>ECサイト運営代行サービス、フロントセットの開発・販売及びウェブフロントサービスの提供</li> <li>ウェブサイトの構築、アクセスログ解析ツール、データ解析及びコンサルティングサービスの提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ソフトバンク・テクノロジー(株)</li> <li>フォントワークス(株)</li> <li>(株)環</li> </ul>
		プラットフォーム ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> <li>IT基盤の構築と運用保守サービス、リナックスソリューションの提供</li> <li>脆弱性診断テストや標的型攻撃対策サービス、電子証明書を利用した認証や暗号化サービスの提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ソフトバンク・テクノロジー(株)</li> <li>サイバートラスト(株) (注)</li> <li>ミラクル・リナックス(株) (注)</li> </ul>
		クラウドシステム	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報システムの開発と運用保守サービス、タブレット端末やスマートフォン、ロボット用アプリケーションの開発</li> <li>情報システムのクラウド移行支援、親和性の高い自社クラウドサービスの提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ソフトバンク・テクノロジー(株)</li> <li>M-SOLUTIONS(株)</li> <li>アソラテック(株)</li> <li>リデン(株)</li> </ul>

(注) 平成29年10月1日付で、サイバートラスト(株)はミラクル・リナックス(株)に吸収合併されております。またミラクル・リナックス(株)は、同日付でサイバートラスト(株)へ商号変更しております。

## ① デジタルマーケティング

(百万円)

	前年同期	当第2四半期	増減	増減率
売上高	10,829	10,620	△208	△1.9%
限界利益	1,566	1,548	△18	△1.2%

## ＜ 主なサービス内容 ＞

## ・ ECサービス

シマンテックストアの運営代行や、フォントセットの開発・販売、ウェブフォント及びウェブフォントプラットフォームサービスを提供しています。

## ・ データアナリティクス

ウェブサイトのコンテンツ管理システムの構築とアクセスログ解析、データを蓄積・加工・分析するBIツール、及びそれらに付随するコンサルティングサービスを提供しています。加えて、社内ログの分析サービスや広告費の効果測定サービスなども提供しています。

## ＜ 当事業の業績概況 ＞

当事業の売上高は10,620百万円となり、前年同期と比較して208百万円(1.9%)減少しました。これは、シマンテックストアの売上高が減少したことによるものです。

限界利益は1,548百万円となり、前年同期と比較して18百万円(1.2%)減少しました。シマンテックストア及び子会社である懶環の売上高が減少したことに伴い、減益となりました。

## ② プラットフォームソリューション

(百万円)

	前年同期	当第2四半期	増減	増減率
売上高	6,652	6,138	△514	△7.7%
限界利益	2,214	2,288	73	3.3%

## ＜ 主なサービス内容 ＞

## ・ ITインフラソリューション

サーバーやネットワーク機器の販売、IT基盤の構築と運用保守サービスの提供、リナックスOSやデジタルサイネージシステム、統合監視ツール及びサポートサービスを提供しています。

## ・ セキュリティソリューション

セキュリティ運用監視や標的型攻撃対策、各種診断サービス、その他セキュリティ商材を組み合わせた包括的なソリューション、電子証明書を利用した通信の暗号化や認証サービス等を提供しています。

## ＜ 当事業の業績概況 ＞

当事業の売上高は6,138百万円となり、前年同期と比較して514百万円(7.7%)減少しました。これは主に、ソフトバンクグループ向けの機器販売の取扱い商材について見直しを行ったことによるものです。

限界利益は2,288百万円となり、前年同期と比較して73百万円(3.3%)増加しました。ソフトバンクグループ向けの機器販売の取扱い商材の見直しを行ったことによる利益率の向上に加え、自社開発のコンテンツやサービス提供を行う子会社サイバートラスト(株)とミラクル・リナックス(株)も増益に寄与しております。

## ③ クラウドシステム

(百万円)

	前年同期	当第2四半期	増減	増減率
売上高	5,381	7,444	2,063	38.3%
限界利益	2,002	2,643	641	32.1%

＜ 主なサービス内容 ＞

・ システムインテグレーション

情報システムの開発とそれに付随する運用保守サービスを提供しています。また、スマートフォンやタブレット端末、ロボット向けのアプリケーション及び開発支援ツールの開発・販売を行っています。

・ クラウドソリューション

顧客企業のコミュニケーションシステムのクラウド移行支援や、移行後の運用監視サービス、ユーザーの利便性と企業のセキュリティを両立する自社サービスなどを提供しています。

＜ 当事業の業績概況 ＞

当事業の売上高は7,444百万円となり、前年同期と比較して2,063百万円(38.3%)増加しました。これは主に、ソフトバンクグループ向けのシステム開発や、クラウド開発・運用保守サービス案件が拡大したことによるものです。

限界利益は2,643百万円となり、前年同期と比較して641百万円(32.1%)増加しました。ソフトバンクグループ向けのシステム開発や、クラウド開発・運用保守サービス案件の売上が伸長したことに伴い、増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

(百万円)

	平成29年3月期	平成30年3月期第2四半期	(参考) 平成29年3月期第2四半期
総資産	26,807	23,986	23,562
純資産	13,015	12,879	11,627
自己資本比率	46.9%	51.7%	47.6%

## (資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末より2,820百万円減少して23,986百万円となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末より2,754百万円減少しました。

固定資産は、のれんの減少などにより、前連結会計年度末より66百万円減少しました。

## (負債の部)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末より2,683百万円減少して11,107百万円となりました。

流動負債は、買掛金の減少などにより、前連結会計年度末より2,425百万円減少しました。

固定負債は、長期借入金の減少などにより、前連結会計年度末より258百万円減少しました。

## (純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、自己株式の増加などにより、前連結会計年度末より136百万円減少して12,879百万円となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

(百万円)

	平成29年3月期 第2四半期	平成30年3月期 第2四半期	(参考) 平成29年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,786	2,031	2,168
投資活動によるキャッシュ・フロー	△496	△605	△959
財務活動によるキャッシュ・フロー	△713	△865	△751
現金及び現金同等物の増減額	573	560	459
現金及び現金同等物期末残高	6,189	6,636	6,075

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末より560百万円増加して6,636百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は2,031百万円となりました。これは、仕入債務の減少により2,261百万円、法人税等の支払により386百万円の資金の減少があったものの、税金等調整前四半期純利益が705百万円、減価償却費が473百万円あったことに加え、売上債権の減少により3,765百万円の資金の増加があったこと等によるものです。

前年同期との比較では、仕入債務の増減額で655百万円資金使用が増加したものの、売上債権の増減額で489百万円資金回収が増加したことに加え、未払消費税等の増減額で279百万円資金使用が減少したこと等により、得られた資金は244百万円増加しております。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は605百万円となりました。これは、有形固定資産の取得で159百万円、無形固定資産の取得で415百万円の資金使用があったこと等によるものです。

前年同期との比較では、有形固定資産の取得による支出が76百万円、無形固定資産の取得による支出が45百万円増加したこと等により、使用した資金は108百万円増加しております。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は865百万円となりました。これは、自己株式の取得による支出で358百万円、配当金の支払で294百万円の資金使用があったこと等によるものです。

前年同期との比較では、自己株式の取得による支出が358百万円増加、社債の償還による支出が100百万円発生したこと等により、使用した資金は152百万円増加しております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

なお、平成29年4月26日に公表しました平成30年3月期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,190,081	6,756,502
受取手形及び売掛金	11,416,102	7,700,176
商品	57,607	52,758
仕掛品	251,738	380,186
繰延税金資産	383,980	388,425
その他	1,046,406	1,313,368
貸倒引当金	△2,155	△1,923
流動資産合計	19,343,761	16,589,494
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	483,705	491,393
工具、器具及び備品(純額)	743,942	741,210
建設仮勘定	5,770	52,538
有形固定資産合計	1,233,418	1,285,142
無形固定資産		
のれん	1,021,599	943,782
ソフトウェア	1,177,270	1,266,272
ソフトウェア仮勘定	165,859	160,420
顧客関連資産	526,881	494,949
その他	255,261	241,219
無形固定資産合計	3,146,872	3,106,645
投資その他の資産		
投資有価証券	894,656	871,690
繰延税金資産	349,554	341,088
その他	1,888,930	1,793,270
貸倒引当金	△50,123	△668
投資その他の資産合計	3,083,018	3,005,381
固定資産合計	7,463,309	7,397,169
資産合計	26,807,071	23,986,663

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,136,775	4,875,005
1年内返済予定の長期借入金	293,700	320,400
リース債務	75,294	75,860
未払金	829,723	695,986
未払法人税等	457,669	327,665
前受金	1,493,516	1,660,616
賞与引当金	742,025	800,493
役員賞与引当金	-	31,700
受注損失引当金	13,312	12,926
瑕疵補修引当金	-	3,599
その他	616,952	429,377
流動負債合計	11,658,967	9,233,630
固定負債		
長期借入金	345,100	184,900
リース債務	370,744	332,455
繰延税金負債	160,471	148,620
長期前受金	906,401	844,580
退職給付に係る負債	53,836	56,119
資産除去債務	275,649	295,683
その他	20,016	11,624
固定負債合計	2,132,220	1,873,984
負債合計	13,791,188	11,107,614
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	785,238	819,454
資本剰余金	695,566	729,782
利益剰余金	11,938,762	12,055,973
自己株式	△872,336	△1,230,979
株主資本合計	12,547,231	12,374,230
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,644	12,884
為替換算調整勘定	3,719	3,548
その他の包括利益累計額合計	19,363	16,433
新株予約権	108,797	120,186
非支配株主持分	340,488	368,197
純資産合計	13,015,882	12,879,048
負債純資産合計	26,807,071	23,986,663

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	22,863,234	24,203,743
売上原価	19,425,407	20,514,152
売上総利益	3,437,826	3,689,590
販売費及び一般管理費	2,753,658	2,969,019
営業利益	684,168	720,571
営業外収益		
受取利息	596	346
受取配当金	-	450
持分法による投資利益	11,805	-
為替差益	6	-
補助金収入	-	12,629
雑収入	3,227	3,383
営業外収益合計	15,636	16,809
営業外費用		
支払利息	10,028	7,325
持分法による投資損失	-	17,297
為替差損	-	13,966
雑損失	761	5,600
営業外費用合計	10,789	44,189
経常利益	689,016	693,191
特別利益		
投資有価証券売却益	-	12,705
特別利益合計	-	12,705
税金等調整前四半期純利益	689,016	705,897
法人税、住民税及び事業税	183,844	272,905
法人税等調整額	61,801	△7,016
法人税等合計	245,645	265,888
四半期純利益	443,370	440,008
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	410,914	412,299
非支配株主に帰属する四半期純利益	32,456	27,709
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,623	△2,759
為替換算調整勘定	△1,544	△170
その他の包括利益合計	△33,168	△2,930
四半期包括利益	410,202	437,078
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	377,746	409,369
非支配株主に係る四半期包括利益	32,456	27,709

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	689,016	705,897
減価償却費	380,083	473,845
のれん償却額	82,707	77,816
株式報酬費用	6,956	21,443
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,138	△49,686
賞与引当金の増減額 (△は減少)	80,700	58,468
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	34,050	31,700
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,878	2,283
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	10,950	△386
瑕疵補修引当金の増減額 (△は減少)	7,346	3,599
受取利息及び受取配当金	△596	△796
支払利息	10,028	7,325
持分法による投資損益 (△は益)	△11,805	17,297
投資事業組合運用損益 (△は益)	△336	1,966
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△12,705
売上債権の増減額 (△は増加)	3,275,811	3,765,375
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△47,208	△123,664
営業債権の増減額 (△は増加)	△268,483	△210,050
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,606,688	△2,261,769
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△317,138	△37,181
営業債務の増減額 (△は減少)	2,779	△51,079
その他	3,165	4,339
小計	2,335,079	2,424,036
利息及び配当金の受取額	638	796
利息の支払額	△9,945	△6,876
法人税等の支払額	△539,191	△386,859
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,786,580	2,031,097
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△82,926	△159,591
無形固定資産の取得による支出	△370,172	△415,465
投資有価証券の取得による支出	△40,000	-
投資有価証券の売却及び償還による収入	35,964	12,708
貸付金の回収による収入	900	900
差入保証金の差入による支出	△38,339	△37,752
差入保証金の回収による収入	222	150
その他	△2,420	△6,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△496,772	△605,050
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△162,300	△133,500
社債の償還による支出	-	△100,000
株式の発行による収入	68,023	58,380
自己株式の取得による支出	△142	△358,643
配当金の支払額	△288,399	△294,269
リース債務の返済による支出	△35,522	△37,460
非支配株主からの払込みによる収入	10,200	-
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△310,483	-
新株予約権の発行による収入	5,440	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△713,185	△865,493
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,250	△132
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	573,371	560,421
現金及び現金同等物の期首残高	5,616,470	6,075,890
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,189,841	6,636,311

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。